



2020年5月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年7月14日

上場会社名 U U U M株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3990 URL <https://www.uuum.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 鎌田 和樹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 渡辺 崇 (TEL) 03-5414-7258
 定時株主総会開催予定日 2020年8月25日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2020年8月25日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2020年5月期の連結業績 (2019年6月1日～2020年5月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年5月期	22,459	13.9	993	△20.3	932	△25.2	358	△59.6
2019年5月期	19,726	68.1	1,247	74.0	1,247	77.3	889	118.8

(注) 包括利益 2020年5月期 360百万円 (△59.5%) 2019年5月期 888百万円 (118.5%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年5月期	18.58	17.69	11.6	11.1	4.4
2019年5月期	47.82	43.94	38.3	25.0	6.3

(注) 当社は、2018年10月1日付で普通株式を1株につき3株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

(参考) 持分法投資損益 2020年5月期 △50百万円 2019年5月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年5月期	10,486	3,363	32.0	171.29
2019年5月期	6,305	2,840	45.0	149.89

(参考) 自己資本 2020年5月期 3,350百万円 2019年5月期 2,835百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年5月期	520	△1,452	3,153	4,330
2019年5月期	1,002	△1,112	698	2,109

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2020年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2021年5月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2021年5月期の連結業績予想 (2020年6月1日～2021年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	28,600	27.3	800	△19.4	790	△15.3	490	36.5	25.05

(注) 詳細は、3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年5月期	19,563,060株	2019年5月期	18,916,620株
② 期末自己株式数	2020年5月期	一株	2019年5月期	一株
③ 期中平均株式数	2020年5月期	19,322,092株	2019年5月期	18,595,334株

(注) 当社は、2018年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本決算に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

決算補足説明資料は2020年7月14日（火）に当社ホームページ（<https://www.uuum.co.jp/ir>）に掲載しています。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、企業収益の改善、雇用・所得環境の改善等により、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、新型コロナウイルスの世界的な流行により、足元の消費マインドは国内外で大きく低下しており、先行きは不透明な状況であります。

当社グループは、クリエイターサポートを主たるサービスとして展開しておりますが、国内の端末別インターネット利用状況を見ると、スマートフォンの保有率が2019年9月で67.6%となり(総務省2019年「通信利用動向調査」)、スマートフォンの普及や通信インフラの発達に伴い、これまで以上に動画の視聴機会が増えております。

このような事業環境のもと、新たなクリエイターの獲得や育成、クリエイターを活用したプロモーションビジネスの拡大など、事業基盤の強化に努めるとともに、チャンネル運営、イベント、グッズといった新規事業の更なる拡大にも注力してまいりました。

当連結会計年度における当社グループの経営成績は次のとおりであります。

売上高は22,459,941千円(前年同期比13.9%増)となりました。動画広告市場の拡大がアドセンスや広告収益の拡大に寄与したものの、当第4四半期連結会計期間における新型コロナウイルス感染拡大の影響により、広告主による広告出稿金額の減少やイベント自粛などの影響を受けました。

営業利益は993,786千円(前年同期比20.3%減)となり、経常利益は932,871千円(前年同期比25.2%減)となりました。これは主として、売上増加に伴う売上総利益の増加があった一方で、従業員の増加に伴って人件費を中心とした販管費が増加したことによるものであります。

親会社株主に帰属する当期純利益は358,945千円(前年同期比59.6%減)となりました。これは主として、新型コロナウイルスの感染拡大防止のためのイベント自粛による損失、本社移転に伴う一時費用、および投資先の評価損失を特別損失として計上したことによるものであります。

なお、当社グループは動画コンテンツ事業の単一セグメントであるため、セグメント毎の記載はしていません。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当期連結会計期間末における資産は、10,486,693千円となり、前連結会計年度末に比べ4,180,925千円増加いたしました。

流動資産は7,150,571千円となり、前連結会計年度末に比べ2,440,844千円増加いたしました。この主な内訳は、現金及び預金が2,221,373千円、未収消費税等が284,248千円増加したことによるものであります。

固定資産は3,336,122千円となり、前連結会計年度末に比べ1,740,080千円増加いたしました。この主な内訳は、投資その他の資産が732,978千円、無形固定資産が712,083千円、有形固定資産が295,018千円増加したことによるものであります。

(負債)

当期連結会計期間末における負債は、7,123,048千円となり、前連結会計年度末に比べ3,657,695千円増加いたしました。この主な内訳は、短期借入金が1,500,000千円、長期借入金(1年内返済予定の長期借入金を含む)が1,497,748千円、未払金が662,184千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当期連結会計期間末における純資産は、3,363,644千円となり、前連結会計年度末に比べ523,229千円増加いたしました。これは新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ77,782千円増加し、親会社株主に帰属する当期純利益358,945千円を計上したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ2,221,373千円増加し、4,330,373千円となりました。当期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とその要因は以下の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当期連結累計期間において営業活動により獲得した資金は、520,589千円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益556,411千円、減価償却費178,312千円、投資有価証券評価損209,550千円の計上があった一方で、法人税等の支払額565,465千円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当期連結累計期間において投資活動により支出した資金は、1,452,538千円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出445,863千円、有価証券及び投資有価証券の取得による支出628,148千円、敷金及び保証金の差入による支出353,360千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当期連結累計期間において財務活動により獲得した資金は、3,153,313千円となりました。これは主に、短期借入金の純増額1,500,000千円、長期借入れによる収入1,970,000千円があった一方で、長期借入金の返済による支出472,252千円等があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しに関しましては、国内外含めた当社グループの業績を取り巻く環境は、新型コロナウイルス(COVID-19)の拡大などにより、先行き不透明な状況で推移すると予測しております。

このような経済環境の中、今後の当社グループにつきましては、ポストコロナ体制を踏まえた現行制度の見直し及び今後の事業体制を踏まえた人員・システムの最適化など、全社的な収益基盤の強化に向けた取り組みを推進してまいります。

2021年5月期の見通しにつきましては、連結売上高は、クリエイターへの戦略投資による成長加速やアライアンス先との提携効果等を織り込み、当期比27.3%増の28,600百万円と予想しております。連結営業利益は、売上成長に沿った売上総利益の増加を見込む一方、人員増加に伴う費用やクリエイターへの戦略投資の影響を見込んで800百万円とし、親会社株主に帰属する当期純利益は490百万円と予想しております。

なお、感染拡大が続いている新型コロナウイルスの影響につきましては、国内広告市況低迷によるアドセンス売上や広告売上への影響は第1四半期(2020年6月～8月)まで続くと想定し、イベント自粛によるオフラインのグッズ販売やイベントビジネスへの影響は第2四半期(2020年6月～11月)まで続くと想定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年5月31日)	当連結会計年度 (2020年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,109,000	4,330,373
受取手形及び売掛金	1,695,006	1,614,360
有価証券	40,349	—
商品	79,009	91,642
仕掛品	6,052	4,789
貯蔵品	1,422	864
未収消費税等	681,296	965,545
その他	97,590	142,995
流動資産合計	4,709,726	7,150,571
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	163,820	391,778
減価償却累計額	△95,741	△43,966
建物及び構築物（純額）	68,079	347,811
工具、器具及び備品	144,658	179,666
減価償却累計額	△66,620	△87,218
工具、器具及び備品（純額）	78,037	92,448
建設仮勘定	—	876
有形固定資産合計	146,116	441,135
無形固定資産		
ソフトウェア	99,303	141,832
ソフトウェア仮勘定	—	49,989
のれん	355,255	274,820
契約関連無形資産	—	700,000
無形固定資産合計	454,559	1,166,642
投資その他の資産		
投資有価証券	221,040	563,638
繰延税金資産	182,206	273,735
敷金及び保証金	592,118	890,970
投資その他の資産合計	995,365	1,728,343
固定資産合計	1,596,041	3,336,122
資産合計	6,305,768	10,486,693

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年5月31日)	当連結会計年度 (2020年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,455,622	1,292,775
短期借入金	—	1,500,000
1年内返済予定の長期借入金	313,248	802,504
未払金	345,089	1,007,274
未払費用	234,497	575,335
未払法人税等	324,817	67,411
賞与引当金	211,220	212,762
役員賞与引当金	—	23,607
その他	174,106	223,211
流動負債合計	3,058,601	5,704,881
固定負債		
長期借入金	406,752	1,415,244
その他	—	2,922
固定負債合計	406,752	1,418,166
負債合計	3,465,353	7,123,048
純資産の部		
株主資本		
資本金	709,366	787,148
資本剰余金	678,366	756,148
利益剰余金	1,448,736	1,807,682
株主資本合計	2,836,469	3,350,979
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,145	—
その他の包括利益累計額合計	△1,145	—
新株予約権	5,090	12,665
純資産合計	2,840,414	3,363,644
負債純資産合計	6,305,768	10,486,693

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)	当連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)
売上高	19,726,432	22,459,941
売上原価	14,319,743	16,256,432
売上総利益	5,406,689	6,203,509
販売費及び一般管理費	4,159,585	5,209,722
営業利益	1,247,103	993,786
営業外収益		
受取利息	283	208
受取配当金	2,447	—
有価証券売却益	370	1,457
還付加算金	1,380	866
先物取引決済益	—	1,186
オプション取引決済益	2,573	—
その他	1,059	1,337
営業外収益合計	8,115	5,055
営業外費用		
支払利息	1,893	3,923
支払手数料	1,740	1,767
持分法による投資損失	—	50,000
先物取引決済損	1,231	—
為替差損	2,495	5,907
その他	0	4,371
営業外費用合計	7,361	65,970
経常利益	1,247,857	932,871
特別損失		
本社移転費用	—	124,065
新型コロナ関連損失	—	42,844
投資有価証券評価損	—	209,550
特別損失合計	—	376,459
税金等調整前当期純利益	1,247,857	556,411
法人税、住民税及び事業税	476,804	289,501
法人税等調整額	△118,156	△92,034
法人税等合計	358,647	197,466
当期純利益	889,210	358,945
親会社株主に帰属する当期純利益	889,210	358,945

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)	当連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)
当期純利益	889,210	358,945
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,145	1,145
その他の包括利益合計	△1,145	1,145
包括利益	888,064	360,090
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	888,064	360,090
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)

(単位:千円)

	株主資本				その他の包括利 益累計額	新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金		
当期首残高	638,868	607,868	559,526	1,806,263	—	—	1,806,263
当期変動額							
新株の発行	70,497	70,497		140,995			140,995
親会社株主に帰属す る当期純利益			889,210	889,210			889,210
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)					△1,145	5,090	3,945
当期変動額合計	70,497	70,497	889,210	1,030,205	△1,145	5,090	1,034,150
当期末残高	709,366	678,366	1,448,736	2,836,469	△1,145	5,090	2,840,414

当連結会計年度(自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)

(単位:千円)

	株主資本				その他の包括利 益累計額	新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金		
当期首残高	709,366	678,366	1,448,736	2,836,469	△1,145	5,090	2,840,414
当期変動額							
新株の発行	77,782	77,782		155,565			155,565
親会社株主に帰属す る当期純利益			358,945	358,945			358,945
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)					1,145	7,574	8,719
当期変動額合計	77,782	77,782	358,945	514,510	1,145	7,574	523,229
当期末残高	787,148	756,148	1,807,682	3,350,979	—	12,665	3,363,644

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)	当連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,247,857	556,411
減価償却費	107,550	178,312
のれん償却額	46,920	80,435
賞与引当金の増減額 (△は減少)	85,080	1,542
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	23,607
受取利息	△283	△208
支払利息	1,893	3,923
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	209,550
持分法による投資損益 (△は益)	—	50,000
売上債権の増減額 (△は増加)	△608,884	80,645
商品の増減額 (△は増加)	△65,625	△12,633
仕掛品の増減額 (△は増加)	9,217	1,262
貯蔵品の増減額 (△は増加)	1,122	557
仕入債務の増減額 (△は減少)	652,199	△162,846
前払費用の増減額 (△は増加)	△44,264	△17,708
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△315,057	△284,248
未払金の増減額 (△は減少)	174,235	△48,873
未払費用の増減額 (△は減少)	82,826	340,838
前受金の増減額 (△は減少)	60,925	30,574
前受収益の増減額 (△は減少)	△2,704	△4,369
預り金の増減額 (△は減少)	7,685	8,632
その他	50,148	54,911
小計	1,490,843	1,090,317
利息の受取額	283	208
利息の支払額	△1,983	△4,470
法人税等の支払額	△486,194	△565,465
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,002,948	520,589
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△129,843	△445,863
無形固定資産の取得による支出	△9,205	△106,005
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△273,550	△628,148
有価証券の売却による収入	114,818	117,927
関係会社株式の取得による支出	△464,501	△50,000
敷金及び保証金の回収による収入	440	6,903
敷金及び保証金の差入による支出	△346,521	△353,360
その他	△3,863	6,009
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,112,228	△1,452,538
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	1,500,000
長期借入れによる収入	840,000	1,970,000
長期借入金の返済による支出	△282,213	△472,252
株式の発行による収入	140,995	155,565
財務活動によるキャッシュ・フロー	698,782	3,153,313
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	8
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	589,502	2,221,373
現金及び現金同等物の期首残高	1,519,497	2,109,000
現金及び現金同等物の期末残高	2,109,000	4,330,373

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)

当社グループは動画コンテンツ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)

当社グループは動画コンテンツ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービス区分の売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	欧米	アジア	合計
7,458,503	11,994,004	273,925	19,726,432

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高
Google LLC	11,767,395

(注) 当社グループは動画コンテンツ事業の単一セグメントであるため、関連するセグメント名の記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービス区分の売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	欧米	アジア	合計
8,536,753	13,657,406	265,782	22,459,941

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高
Google LLC	13,259,322

(注) 当社グループは動画コンテンツ事業の単一セグメントであるため、関連するセグメント名の記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)

当社グループは動画コンテンツ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)

当社グループは動画コンテンツ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)	当連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)
1株当たり純資産額	149.89円	171.29円
1株当たり当期純利益金額	47.82円	18.58円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	43.94円	17.69円

(注) 1. 当社は、2018年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産額および1株当たり当期純利益金額および潜在株式調整後1株あたり当期純利益を算定しております。

2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)	当連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)
1株当たり当期純利益金額		
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	889,210	358,945
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	889,210	358,945
期中平均株式数(株)	18,595,334	19,322,092
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	1,639,412	970,705
(うち新株予約権(株))	(1,639,412)	(970,705)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。